

子どもを水の事故から守るために

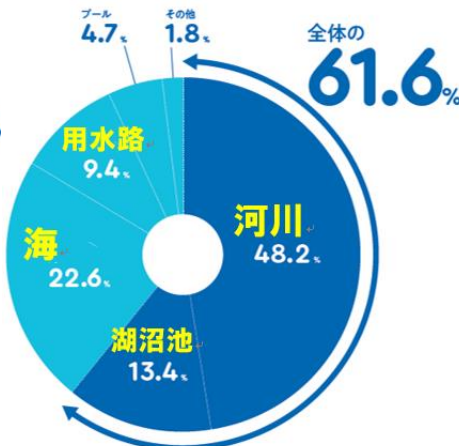
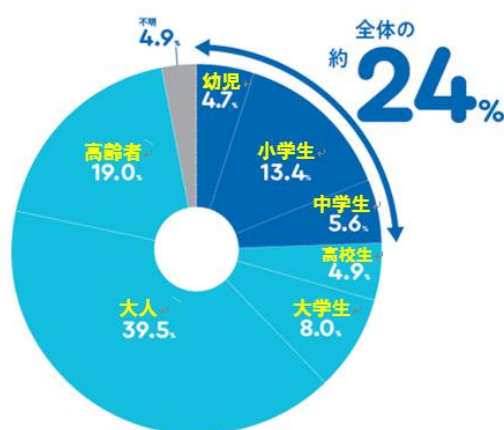
出典「No More 水難事故 2023 川の中や水際などにおける水難事故を防止するための対策
(公益財団法人 河川財団)」

水難事故件数の約半数は夏休みが含まれる7～8月に集中しています。夏休みは家族でバーベキューやキャンプをしたり、釣りに行ったりと河川に近づく機会が増えます。子どもたちが河川に対する正しい知識を身につけ、安全に留意した行動がとれるように家庭でも確認をお願いします。

中学生以下の子どもの水難者

子どもの水難死亡事故

<2003～2022>

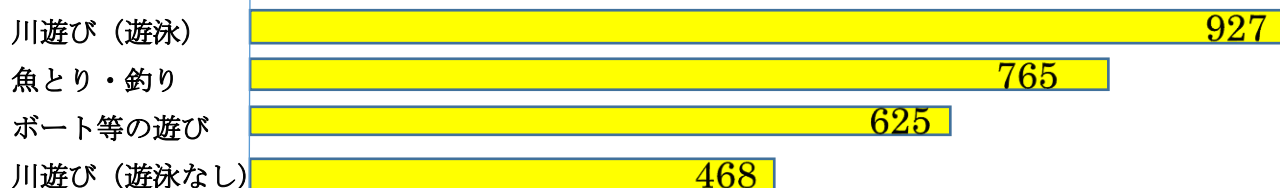


中学生以下の子どもの水難者数は全体の **1 / 4**

子どもの水難死亡事故の約6割は「河川」と「湖沼池」

行動区分別の水難者数（人）

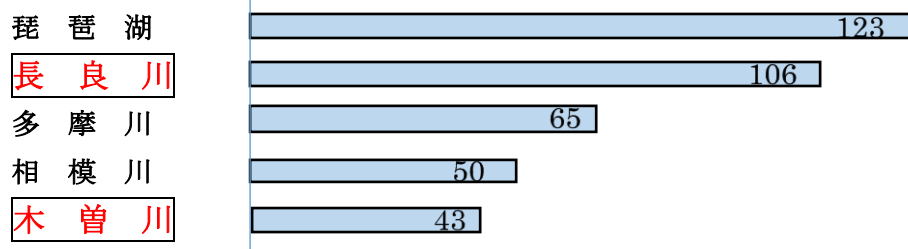
<2003～2022>



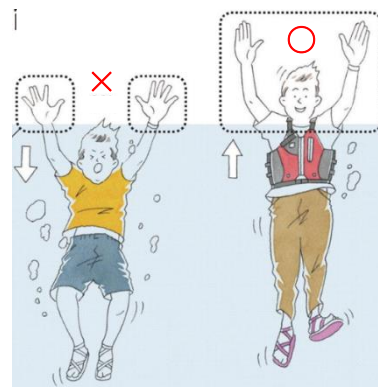
川遊びや魚とり、釣りをしているの事故が多い。川の近くを歩いていて足を滑らせたの事故など、**水際等の陸域にもリスクがある。**

水難事故が多発している主な河川（件）

<2003～2022>



全国的にも 長良川 や 木曽川 の水難事故の件数が多い



**ライフジャケットを着用しよう！
頭部が水面から上に出る！**

川には危険な所があります！



注意！！

川の中では子供だけで遊ばない



ながはやは流れの速いところや、深いところがあるので、気を付けて！



あめふると、水位が上がって、もどれなくなるから、気を付けて！



ふちを歩くと、くずれるから気を付けて！



こころがゆいので、気を付けて！

川あそびには注意が必要！

- 1 地元の川でも、見知らぬ場所は注意が必要！
- 2 水面は穏やかでも、水中は
 - ① 急に深くなる。
 - ② 急に流れが速くなる。
 - ③ 流れが渦を巻いている。
 - ④ 川底は滑りやすい。
- 3 天気が良くても、上流で雨が降っているかも？ 急に水位が上がることもあるので、注意が必要！
- 4 橋の上からの、飛び込みはやめましょう！
- 5 子供は川遊びに夢中になると、危険を忘れる！
- 6 子供だけの川遊びはしない！他人でも注意する！
- 7 川へ入る時はライフジャケットをつけましょう！



河川の情報について

川の防災情報

全国の雨雲や川の水位状況が確認できます。
<http://www.river.go.jp/s/>
 (国土交通省)



子どもの水辺サポートセンター

水難事故情報、川遊びについて紹介
<https://www.kansen.or.jp/mizube/tabid107.html>
 (公益財団法人 河川財団)



(スマホ用)

木曽三川(上流)河川安全利用推進協議会

連絡先: 国土交通省木曽川上流河川事務所
 電話: 058-251-1321